Also published as:

US 4205847 (A1) G B1552731 (A)

F R2371216 (A1)

TA CH62 4809 (A5)

Target video game avoiding erroneous counts

Patent number:

DE2653093

Publication date:

1977-09-29

Inventor:

Applicant:

Classification:

- international:

- european:

A63F13/04

Application number:

DE19762653093 19761123

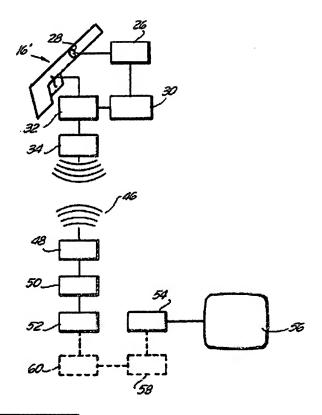
Priority number(s):

DE19762653093 19761123

Abstract not available for DE2653093

Abstract of corresponding document: US4205847

A target videogame employing a screen with a moving light spot symbol and a target detector. A frequency selective circuit is provided for selecting the electrical signals generated by the light entering a photosensor in the target detector according to their frequency relationship with respect to the line scanning and frame scanning frequency.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

(19)日本国特許庁

① 特許出願公開

公開特許公報

昭53—105100

50Int. Cl.2 F 41 G 3/26

9/02.

7/00

A 63 F

H 04 N

識別記号

10日本分類 95 E 291 120 L 722

97(5) A 0

庁内整理番号 6935 - 256682-25

6749 - 59

43公開 昭和53年(1978)9月12日

発明の数 1 審査請求 有

(全 4 頁)

90目標点検出装置を備えたテレビゲーム装置

20特

昭52-140063. 顧

22出

顧 昭52(1977)11月24日

優先権主張

②1976年11月23日③西ドイツ国

(DE) ③ P2653093.8

②1976年11月23日③西ドイツ国

(DE) @P2653113.5

⑫発 明 クラウス・シユタイガー ドイツ連邦共和国8641ウンター ローダツハ・クローナツヘアー シユトラーセ6

ペーター・ヴアール 70発 明

> ドイツ連邦共和国8630コーブル グ・ローゼナウアーシユトラー

セ19

①出 願 レーヴエ・オプタ・ゲゼルシヤ

フト・ミツト・ペシユレンクテ

ル・ハフツング

ドイツ連邦共和国1000ベルリン 46テルトーカナールシユトラー

₹1 — 4

仰代 理 人 弁理士 加藤卓

明

I. 発明の名称

目標点検出装置を備えたテレビゲーム装置。

特許請求の範囲

1) 目標点検出装置と組み合わせて電子線により ライン操作を受けるテレビ受信機のテレビスクリ - ン上に光点目印を発生するためのテレビゲーム 回路で、前記目標点検出装置は操作者によってテ レビスクリーン上を飛遊する光点に合わせられか つテレビスクリーンの光点から出る光エネルギー を受光するための光電ダイオードを有し、又トリ ガー装置を備えてあり、そのトリガー装置の制御 信号はケーブルあるいは無線の伝送経路を介して テレビ装置に伝送され,そのテレビ装置において とれらの信号が電子計数器において計数され、と の場合目標点検出装置のトリガー装置の作動と表 入射光に従って信号変換により得られるパルスの 時間経過が一致した場合に命中計数が記録され、 命中計数が存在しない場合は単にトリガー装置の、 作動に対応する射撃計数が記録され、命中が存在 した場合、線周波数及び画周波数に従って変調さ れたテレピスクリーン上を飛遊する光点が自動的 に消去され、目標点検出装置の光電検出器によっ て電気信号に変換された光パルスは目標方向がテ レビスクリーン上を飛遊する目標点目印に一致し た場合は回路において憩周波数で発生した目標点 目印のパルスのみが分析回路に印加されるように 周波数選択を受けることを特徴とする目標点検出 装置を備えたテレビゲーム装置。

2) 特許請求の範囲第1項に記載のテレビゲーム 装置において、 緑周波数で選択されて受信された 光信号は、限界スイッチを作動する復調器に印加 され、その限界スイッチは画周波数のパルスを発 生し、そのパルスはトリガー装置の作動により発 生するパルスと比較する一致回路に直接接続され るか、トリガー装置によって作動する変調器に印 加され、前配変調器はトリガー装置のスイッチン グ時間に従って縁周波数あるいは画周波数で変調 された信号を送信回路に送り、選択された信号が

存在しない場合は、トリガー装置の作動期間に対応して経続する信号が発生して、その信号が送信 回路から同様に送られることを特徴とする前記の 目標点検出装置を備えたテレビゲーム装置。

- 4) 特許請求の範囲第3項に配取のテレビゲーム 装置において、パルスは種々の時定数をもつ積分 回路に印加され、所定のしきい値を越えた場合は、

. (3)

トリガーバルスを発生するためのスイッチ(引金)を作動した時いわゆる命中したといわれる。 この場合テレビ装置の分析装置において信号を変換できるように出力信号をケーブルを介してデレビを置いて送するのが普通である。 しかし又別のテナとは登めたはアメブター装置を用いて対応するに接続されるアメブター装置を用いて対応するの得去を行うような装置も知られている。

とのよりな光電検出器を備えた目標点検出装置は外部光線例えば利用される交流電源に応じた50サイクル交流電源光線あるいは太陽光線に反応してしまりので飛遊する光点が光電検出器に完全に合わされないよりな場合でも命中計数が行われるということがわかった。

本発明の課題は外部光穂遮光装置を設け、これにより目標点検出装置においてその光学系を介して飛遊する光点からきた光のみが主に存在する時にのみ命中計数が行なわれるようにすることである。この場合勘覧的な光線の影響はなんら考慮さ

積分回路により限界スイッチが作動され、それに より対応する計数回路が作動することを特徴とす る前記の目標点検出装置を備えたテレビゲーム装

> 5) 特許請求の範囲第4項に記載のテレビゲーム 装置において、変調信号に対応するパルスが記憶 される積分回路の前に単安定マルチパイプレータ が接続され、この単安定マルチパイプレータは不 変調信号により得られるパルスが積分回路に配金 されないような固有時間を有することを特徴とす る前記の目標点検出装置を備えたテレビゲーム装

3. 発明の詳細な説明

本発明は目標点検出装置を備えたテレビゲーム 装置に関する。

テレビスクリーン上を飛遊する光点を光電検知器を組み込んだ目標点検出装置(ピストル、鉄砲等)を用いて打ち落とすようなテレビゲームがある。光点が光学系を介して光電検出器(例えばフォトセル)の受光器に電気信号を発生し、同時に

(4)

れる事はない。

次に本発明の実施例を添付図面を参照して詳細 に説明する。

目標点検出装置およびテレビ受像器の受信回路 か第1図でブロック図として図示され、第2図。 第3図にそれぞれ信号波形が図示されている。第 2 図、第3 図については後述する。目標点検出装 置は光学系1からなり、その光学系はテレビスク リーン 23 を飛遊する光点 24 から放射される光エ ネルギーを部分的に集光し受光器2,たとえばフ ォトダイオードに供給する。受光器には選択増偏 器3が接続されており、さらにそれには包絡般復 調器4が接続される。包絡線復調器は変調器6に 接続された限界スイッチ5に接続される。変調器 6 はスイッチ B (引金)を作動した場合電源 B に 接続されて振動が発生し、その振動は変調されて あるいは不変調のまゝ送信器?に印加される。送 信器1は超音波原理によるかあるいは赤外線伝送 方法によって信号搬送波をテレビ装置の受信検知 器に送信する。

テレビ装置の分析回路は、超音波信号あるいは 赤外線信号を受信する受信器10(マイクロホンない。 いし赤外線を出器)、増幅器11、選択およびの中 識別用限界スイッチ12、単安定マルチパイプレー タ13、運延回路14、限界スイッチ15、 単安に マルチパイプレータ16、射撃器別用遅延回路17、 限界スイッチ18、 および命中と教示発生装置18から構成され、前記の回路17、 18 は限界スイッチ 18 と直列の命中識別回路に並列に接続される。 と直列の命中識別回路に並列に接続される。 との発生装置18 には命中計数用の入力20、射撃計数用の入力21、および該当する数字をスクリー ン23 に表示し飛遊光点をテレビ装置25 のスクリーン23 に発生するための出力が設け

(7)

なわち百多変調される。この場合発生する周波数波形が第3図に断片的に図示されている。この信号は搬送波によって変調されて送信器7より送信される。

分析する場合、感光素子で受信された赤外線信号が受信器 10 に印加され、 増幅器で増幅され後続された限界スイッチ 12 により再び矩形パルスに変換される。

命中を表わす変調信号、すなわちスイッチング時間と信号受信時間が一致する変調信号が送信されると、歯周波数より小さい(20 meec より小さい)固有時間を有する命中計数回路の単安定マルチバイブレータ 18 がトリガされ、積分回路(RC 一案子) 14 のコンデンサを充電する。所定のしきい値 15 に選すると後続の単安定マルチバイブレータ回路 16 が作動して発生器 19 において命中計数が行われる。

テレビスクリーンの光点に照単することによって得られる信号がスイッチ(引金)の作動と時間的に一致しない場合は、スイッチ 8 を作動した場

示されている。目標点検出装置の光学系1は、目 標 点 検 出 装 置 が 光 点 に 合 っ た 場 合 光 点 24 の縮 小像 を目標点検出装置の受光器2、たとえばフォトダ イオードあるいはフォトトランジスタに投射する。 この光電変換器は受光した光パルスを対応する電 気信号に変換する。本発明によれば、この信号は 直接一致回路に印加されずに、まず選択増幅器2 において増幅される。との増幅器3は周波数が合 ったパルスのみを増幅するように設計されている。 それにより障害光線が後続の復調回路 4 から遮断 されるようになる。包絡線復調回路として設計さ れた復調回路4により選択的に増幅された信号か ら約 50 社 (画周波数)の周波数を有するパルスが 得られ、このパルスは後続の限界スイッチ5で矩 形パルスに変換される。スイッチ8を作動すると 変調器もの発援回路が作動するので、このバルス 信号は送信回路1を介して搬送波で変調されて超 音波としてあるいは赤外線により伝送される。矩 形パルスが限界スイッチ 5 の出力に発生する場合 は、変調器は矩形パルスのリズムで遮断され、す

(8)

合送信器 7 は不変調信号を送る。単安定マルチパイプレータ 13 は限界スイッチ 15 のしきい値に足しない時間の短かい(20 msec よりも小さい)パルスのみを発生するので、命中計数回路は作動したのから、印加されている継続信号により遅延回路 17 を介してコンデンサを充電し限界スイッチ回路 18 を介して発生器 18 に取り付けられた射撃計数用計数器が作動する。

このように本発明によれば、目標点検出装置は 飛遊する光点にのみ反応し、他の外部光線には反 応しないので正度の高いテレビゲームが楽しめる。

説明した回路はすべてのテレビゲーム回路に応用され、分析信号がケーブルあるいは無線により 計数回路あるいはテレビゲーム回路に送られるような場合にも利用することができる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明によるテレビゲーム回路のプロック図、第2図はテレビスクリーンの光点の光パルス図、第3図は光点に照準したときスイッチを作動させた場合現われる変調信号の波形図である。

1 … 光学系 2 … 受光器 3 … 遇択增幅器

4 … 復調器 5,12,15,18 … 限界スイッチ

R ... 本超器 7 ... 送信器 8 ... ヌイッチ

8 … 電源 . 10 … 受信器

13.18 …単安定マルチパイプレータ

18 … テレビゲーム 表示発生器

23 …テレビスクリーン 24 … 光点

出 顔 人 レーヴェ・オブタ・ゲゼルシャフト・ ミット・ペシュレンクテル・ハフツング

(11)

代理人 弁理士 加 藤 卓

